

解説・練習・確認問題と、充実のデータベース

個別トレーニング [小学生 分野一覧表]

- 国語・算数（1～6年生）
すべての科目の基礎となる、国語と算数の学力を着実にアップ
- 理科・社会（3～6年生）
中学でも役立つ理科と社会の知識を反復練習で定着
- 英語（5・6年生） [EGGテキスト準拠]
単語と基本文の反復練習で中学でも役立つ力を養成
- 中学入試対策（4～6年生）
中学受験の基礎から応用まで、頻出問題で入試突破の実力を養成

国語	ひらがな・カタカナ	1年	標準問題	1年・2年・3年・4年・5年・6年
	標準版文章問題	1年・2年・3年・4年・5年・6年	まとめ問題	1年・2年・3年・4年・5年・6年
	教科書準拠 漢字・語句	5年・6年	計算トレーニング	1年・2年・3年・4年・5年・6年
	書き順	1年・2年	いろいろな問題	6年
	標準版 漢字・語句	1年・2年・3年・4年	中学入試対策	4年・5年・6年
算数	標準版 漢字・語句	中1～高校範囲	標準版	3年・4年・5年・6年
	標準版 漢字・語句まとめ	1年・2年・3年・4年・5年・6年	中学入試対策	4年・5年・6年
	言葉のきまり	5年・6年	標準版	3年・4年・5年・6年
	中学入試対策	4年・5年・6年	中学入試対策	4年・5年・6年
	英語	EGG A準拠	5年・6年	EGG A準拠
			EGG B準拠	5年・6年

個別トレーニング

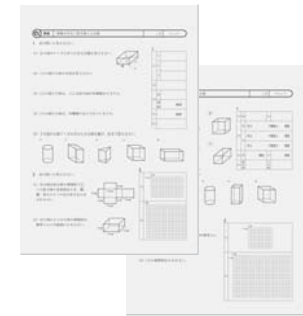
「わかったつもり」を「できる！」に変える

学習の基本は小学生のうちにしっかりと身につけておきたいもの。「個別トレーニング」なら小学1年から6年までの内容を、自分のペースで楽しく学習自分で解く力と本物の学力が身につきます

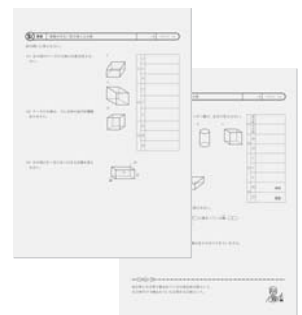
個別トレーニング [プリント]



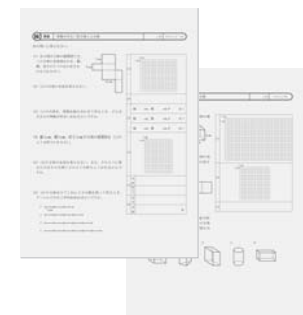
ラーニング
要点のまとめをわかりやすく解説したプリントです。例題も豊富で、参考書の代わりにもなります。



チェックリチェック
単元のまとめテストです。このプリントに合格したら、新しい単元へと進みます。



ステップリトライ
単元を小さなステップに分けた練習プリント。やり直し用のリトライ問題も用意されています。



チャレンジチャレンジR
単元の応用問題です。よりハイレベルな問題にチャレンジすることができます。

***学習記録表**
その月に勉強した内容がひと目でわかる学習記録表です。プリントの種類や得点、可否判定などがコメント付きで印刷されます。

『個別トレーニング』に関するお問い合わせは





テストで100点満点を取りたい そんな君たちのための『個別トレーニング』です。

授業で「わかった」と思っていたのに、
テストで間違えてしまうことがある。

自分ではわかっていたはずのことが、テストで間違えてしまう。その原因のほとんどは演習不足です。勉強もスポーツと同じで、見たり聞いたりしているだけでは上手くなりません。「わかった」と思ったそのあとで、『個別トレーニング』でたっぷり問題を解くことで本物の実力が身につくのです。

家で集中できない。
勉強の仕方がよくわからない。

家での勉強といっても何をどれくらいすればいいかわからないものです。机に向かって問題集を解こうとしても、気が散ってなかなか集中できないこともあるでしょう。『個別トレーニング』の教室なら、個人ごとの計画にしたがって、仲間と一緒に効率よくがんばれます。

苦手科目をなんとかしたい。
得意科目はもっと伸ばしたい。

授業を受ける時間数はみんな同じでも、苦手な科目や伸ばしたい科目はそれぞれに違います。『個別トレーニング』なら自分がなんとかしたい科目や伸ばしたい科目など、自由に自分で選択して勉強をすることができます。

学校の勉強だけじゃ物足りない。
もっとハイレベルな勉強をしてみたい。

『個別トレーニング』のプリントは解説や標準レベルの問題だけでなく、「チャレンジ問題」というハイレベルな内容のプリントが用意されています。また4年生からは「中学入試対策」という中学受験専用のプリントも、4科目分しっかりと揃っています。学校のレベルを超えた高い目標を持つ生徒にとっても、『個別トレーニング』は強い味方になってくれます。

学習の流れ

1 カリキュラムを設定

勉強したい科目や単元、問題の種類など、目標に合わせて個人ごとに学習計画を設定します。



2 プリントを印刷

計画にしたがって最初のプリントを選択。要点のまとめの解説プリントや様々な問題プリントが一人一人に印刷されます。



3 トレーニング開始

解説プリントを参考にしながら、問題を解いていきます。1枚の時間は10分位だから、集中してどんどん進みます。



4 提出して判定へ

解いたプリントを先生に提出。先生が得点を入力すると、いよいよよきよき判定画面です。



5 「You Win!」合格、さあ次の問題へ

判定画面で「You Win!」が出れば、合格ラインクリアで次のプリントへ。でも「You Lose!」で不合格の時には、やり直しプリントで再チャレンジ。



個別トレーニングの仕組み (基本コースの場合)

